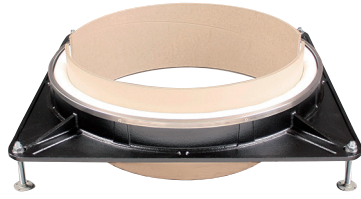


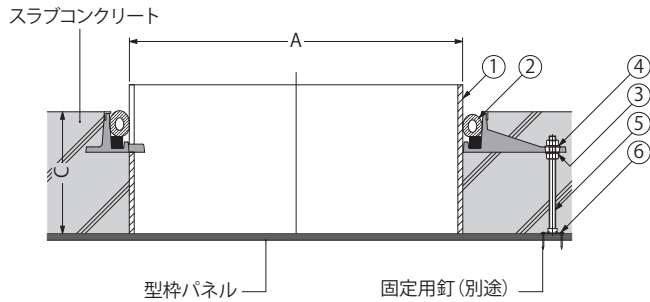
打込型カラー舗装用鉄蓋 サポートV

打込型カラー舗装用鉄蓋「サポートV」は、鉄蓋と打込金具MSVで構成されます。鉄蓋をスラブコンクリートと同時に打設でき、施工が素早く簡単に行えます。

MSV



写真：MKSMR用枠とのセット例



部品構成

- ①スリーブ 材質：ポイド管
- ②養生材 材質：ポリエチレン
- ③六角ナット 材質：SS400
処理：電気亜鉛めっき
- ④平座金 材質：SS400
処理：電気亜鉛めっき
- ⑤ボルト 材質：SS400
処理：電気亜鉛めっき (M12)
- ⑥固定プレート 材質：SS400
処理：電気亜鉛めっき

寸法表

<単位: mm>


呼称	A	C				
450	448	120	150	180	200	250
600	598					

打込型カラー舗装用鉄蓋 設定機種

打込型金具 MSV-1

打込型 MKSR 打込型 MROPR	打込型 MRCR	打込型 MRHPR
 P.731・733	 P.737	 P.743

打込型金具 MSV-7

打込型 MKSMR
 P.727

打込型カラー舗装用鉄蓋設定機種

打込金具符号	適合機種
MSV-1	MKSR・MROPR MRCR・MRHPR
MSV-7	MKSMR

◆施工情報

枠のレベル調整が容易に行える構造です。

枠受部へのコンクリートの流入を防ぐ養生材が付属します。養生材は柔軟な素材で装着が簡単に行えます。

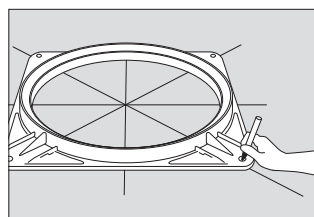
◆注文・発注情報

打込金具は上記カラー舗装用鉄蓋とのセット販売となります。鉄蓋の設定サイズ・詳細寸法につきましては、各機種の掲載ページをご覧ください。

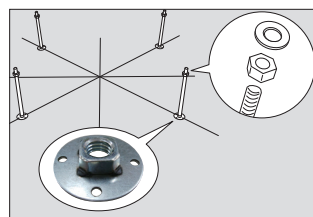
ご注文の際は「打込型」と鉄蓋および打込金具の製品符号、C寸法(スラブ厚さ)をご指示ください。

<例>打込型**MKSMR-S-6070**
MSV-7-600 C=150

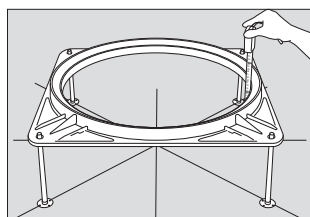
MSV施工要領



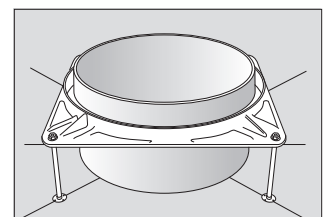
① マンホール芯を墨出し、枠のボルト固定穴が墨出した線上に来るように置き、ボルト取付位置をけがきます。



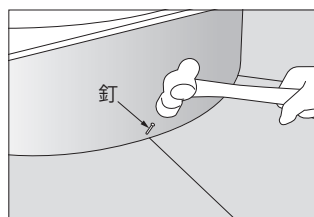
② ①でけがいた取付位置に、固定プレートを釘で型枠パネルへ固定し、その固定プレートへボルト、六角ナット、平座金を組み付けます。



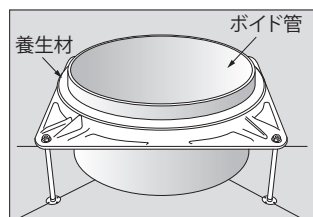
③ 枠をボルトの上に置き、枠を支える枠の下側の六角ナットを回してレベルを調整します。



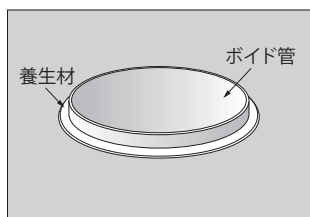
④ 枠の上側より平座金と六角ナットを締め付け、枠をしっかりと固定します。次にポイド管を枠に差し込みます。



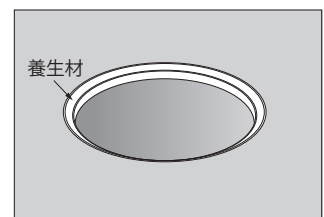
⑤ ポイド管の下からコンクリートが入らないよう、ポイド管に釘を打って型枠パネルに固定します。



⑥ コンクリートが枠受部に入らないように養生材を挿入し、セット完了。



⑦ コンクリートを打設します。



⑧ コンクリート硬化後、ポイド管をハンマーで外側よりたたき、ポイド管に割れ目を入れて、外しやすい様にし、取り外します。

注:養生材は、蓋をかぶせる直前まで外さないでください。



マンホール
ハンドホール
鉄蓋

カラー舗装用鉄蓋
(化粧用鉄蓋)

グラウンドマンホール
(下水道用鉄蓋)